



第64号

2009年(平成21年)7月7日  
 発行：鎌ヶ谷市国際交流協会  
 〒273-0195 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷2-6-1  
 TEL 047-445-1141 (内550)  
 FAX 047-441-9400  
 http://www.kifa.gr.jp

鎌ヶ谷市国際交流協会広報誌

## 鎌ヶ谷市国際交流協会(KIFA)2009年度の総会開催

2009年度の鎌ヶ谷市国際交流協会(KIFA)の総会が、5月24日(日)に開かれました。会場の鎌ヶ谷市総合福祉保健センター6階大会議室には例年以上の62人の会員が集まりました。そして、とくに昨年度から常設部会に昇格した「日本語教室部会」の課題について、熱い論議が繰り広げられました。



総会に出席されたみなさん

「増加する在住外国人にも住みよい町をめざし

多文化共生時代の“草の根交流活動”に期待」

清水聖士市長あいさつ

総会は午前10時に開会。司会はKIFA事務局長で、市の総務企画部の岩佐昇次長が担当しました。はじめに平田真裕美副会長が開会の辞を述べ、つぎに酒井哲郎会長が「年々、KIFA活動の必要性が増加しています。これを担うボランティアを増やす努力もしていきたい」と、あいさつしました。



あいさつをいただいた  
清水聖士市長

### ◎「隣の外国人と笑顔であいさつ」

来賓の清水聖士市長、勝又勝市議会議長から祝辞をいただきました。市長のあいさつは以下の通りです。

「KIFAの皆さんの日ごろの国際交流活動に感謝しています。鎌ヶ谷市在住の外国人の方の増加スピードはめざましく、3年前に1000人だったのが、現在は1200人になっています。来年には成田新高速鉄道が開通し、さらに在住外国人の人口が増えるでしょう。

10年前、私が外交官時代、米国のニューオーリンズに勤務していたころ、近所のアメリカ人に、生まれたばかりの娘のベビー服をもらったことがあります。もらうことそのものより、他国の人間を隣人として接してくれたことが、本当にうれしかった記憶があります。

私たちが鎌ヶ谷におきまして、近所の外国人と道で出会ったら“ハイ”と笑顔であいさつができれば、彼らも鎌ヶ谷が住みよい町だと思ってくれるでしょう。多文化共生のいま、いろんな草の根の交流活動の場面でKIFAの皆さんのご活躍を期待します」

### ◎各担当者の議案説明

続いて、役員を紹介、法人・団体会員の紹介があったあと、議長に田澤進二郎氏(KIFA顧問)を選出し、議案の審議に入りました。最初に議案第1号「2008年度

理事会の担当メンバーが交代されました。

鎌ヶ谷市体育協会が御代川泰久さんに

鎌ヶ谷市小中学校長が熊井健二さんに

事業報告」が、以下の各部門の担当者からありました。広報委員会(竹内雄二委員長)、交流部会(高坂忠雄部会長)、研修部会(飯田文夫部会長)、日本語教室部会(松岡昭男副部会長)、執行部扱い(平田副会長)。つぎに議案第2号「2008年度収入支出決算」などの報告(長南勇会計)、同「監査報告」(一色雅男監事)があり、一括審議、承認可決されました。

さらに議案第3号「2009年度事業計画(案)」(詳細は2面参照)、第4号「2009年度収入支出予算(案)」などについても、各部門の前記の担当者が説明し、提案通り、これも承認可決に至りました。

最後に平田副会長の閉会の言葉があり、総会は2時間で幕を閉じました。

### ◎知恵を集めて真摯に議論を

今回の総会で目立ったことは、「日本語教室部会」の課題について、いつにないやりとりがあったことです。

「執行部の責務と部会事業の関係」「運営委員会の議事進行」「会員の資格問題」「ボランティアとは？」などです。いずれも今後の活動にあたり、重要な課題であります。多くの会員、そしてボランティアが知恵を集め、創立22年目を迎えたKIFAの、持続的な活動と発展のために、部会構成などについて再点検して、市の要請する「多文化共生」時代に貢献できる組織改革の検討が、必要な時期になっていることを感じさせる総会でありました。(2面に続く)

◎交流部会の新部長に辰巳澄夫さん。

4月24日に開かれた理事会で承認されていました新しい交流部会長の辰巳澄夫さんが、総会で紹介されま

した。そのほか、総会では執行部扱いの事業が多いが、もっと各部会に振り分けたらどうか。また、二つの基金をもっと活用すべき等の意見要望がありました。

## 爽やかな交流部会に

交流部会長 辰巳 澄夫



このたび交流部会長の仰せつかりました。

交流部会は目下15人のボランティアが活動しています。ボランティア活動はまず、その活動が意義のあること、そして共同して活動することが楽しいこと、この2点がないと長続きしません。幸い現在の交流部会員は、皆さん爽やかな人柄ばかりです。いつも和気あいあいとした雰囲気の中で活動しています。皆さん、何か社会に役立つことをしたいと考えて参加されていると思います。

私は、この雰囲気を壊さないことを最大の目標にしたいと思っています。もちろん国際交流という目標に合った活動をしなければいけません。個人的には在職中マニラとニューヨークへの駐在、さらには多くの外国へ出張する機会に私は恵まれました。現地の人にどれだけお世話になったか測り知れません。外国人の方の日本での生活が快適になるよう、私たちの活動が少しでも貢献できればと心から願っています。

現在交流部会は4つの事業を実施しています。

大変人気が高い日帰りバスツアー、今年は9月27日に鎌倉方面に行く予定をしています。最近は外国

人の参加者が非常に多くなり、交流部会の事業の大きな柱になっています。2つ目は外国家庭料理講習会です。毎年料理を習った後、料理を食べながらその国の文化を紹介して貰います。3つ目は文化交流会です。昨年は中国からの留学生5人に、中国各地の変わった風習、食べ物を紹介して頂きました。サソリが食材として店頭で売られている等びっくりすることばかりでした。

最後に交流カフェです。こちらは昨年12月から始め、月1回のペースで実施しています。当日、参加された外国人と、私たちが自由に懇談するのが趣旨ですが、たまにはゴミの出し方や定額給付金のニュースなど、外国人にも役に立つ情報も提供するよう心がけています。

交流部会員同士の親睦も大切にしたいと思っています。高坂忠雄前部会長の呼びかけで、今年はずでに観桜会やおそば屋さんでの懇親会を実施しました。6月末には松戸市国際交流協会主催の“世界の言葉一朗読と交流”の行事にも部会員の数人が参加して、交流を深めました。

とにかくボランティア活動は楽しくなければなりません。会社と違い構成メンバーはそれぞれ平等です。私はたまたまその世話役を承ったと思っています。交流部会員、さらには他部会の皆さんのご協力を、心から願って、ごあいさつとさせていただきます。

## K I F A 2009年度事業計画

5月24日に開かれた2009年度総会において、承認・可決された主な事業計画については以下の通りです。

各事業の実行日時などは計画が決まった時点で、会員の皆さんには文書にて、お知らせします。

### 1、広報活動

実施された事業については、年4回発行の広報誌（KIFA Plaza）およびインターネット、ホームページでその内容を随時お知らせします。

### 2、交流部会

国際文化交流事業（交流カフェ、バスツアー、外国家庭料理講習会、文化交流会）

### 3、研修部会

語学研修講座（英語A、B、中国語、ハングル）年30回  
子ども英会話教室（年25回）  
英会話サロン（年3回、各回ともに一般市民が参加）  
世界を知る会

### 3、日本語教室部会

日本語教室（火曜日：年間40回、日曜日：年間20回）  
特別学習会（2回）、校外学習会（1回）  
日本語ボランティア・レベルアップ講習会（2回）  
自主勉強会（3回）

### 4、執行部扱い

姉妹都市との交流（ロングステイ、留学生交換、ホームビジットの受け入れ等）  
通訳ボランティア活動、外国人ボランティア講師派遣、日本語講師学校派遣  
国際交流に関する諸団体との連携・協力事業  
K I F A パーティ  
東葛地区国際交流協会連絡協議会及び他市との交流  
姉妹都市交流委員会事業に協力  
鎌ヶ谷市多文化共生推進事業に協力

## 2009年度 KIFA 法人会員・団体会員紹介

### <法人会員>

東葛食品(株)  
茂野製麺(株)  
新和設備(株)  
(有)岡田産業  
皆川不動産(有)  
(株)永井建設  
那須設計工務(株)  
鎌ヶ谷造園土木(株)  
学校法人 一色学園  
(株)千葉銀行鎌ヶ谷支店  
(株)鎌ヶ谷梨ワイン・ブランドー  
(株)アメリカンランゲージスクール鎌ヶ谷校

### <団体会員>

鎌ヶ谷市商工会  
鎌ヶ谷ライオンズクラブ  
鎌ヶ谷青年会議所  
鎌ヶ谷市自治会連合協議会  
鎌ヶ谷市庭園業組合  
県立鎌ヶ谷高等学校  
鎌ヶ谷市小中学校長会  
鎌ヶ谷市体育協会  
鎌ヶ谷市スカウト連絡協議会  
鎌ヶ谷ロータリークラブ

## < K I F A 入会のご案内 >

- 正会員 市内に事務所等を有する法人・団体及び市内在住、在勤の個人、家族  
会費  
①法人・団体会員＝年額 10,000 円  
②個人会員＝年額 2,000 円（学生・生徒は 1,000 円）  
③家族会員（1家族）＝年額 5,000 円
- 準会員 市外在住で希望する個人  
会費  
①個人会員＝年額 3,000 円（学生・生徒は 1,500 円）  
\* 協会への入会を希望される方には、事務局に「加入申込書」が用意してあります。ご利用下さい。



2009年度「語学研修講座」開講式

今年は初受講者が38人

今年で22年目になる2009年度「KIFA語学研修講座」開講式が5月24日(日)の午後、市総合福祉保健センター6階の大会議室で行われました。

「語学は根気よく繰り返し、続けることが初心達成への道です」(主催部会を代表して飯田文夫研修部会長あいさつ)。でも「頑張りすぎると、挫折して、いやになります」——ハングルの先生がそうも教えてくれました。

今年も英語A、B、中国語、ハングルの4講座(30回)、それに「スマイリーキッズ(子ども英会話教室)」(25回)を含め合計113人の受講生が、それぞれの学習目標に向かって講座がスタートしました。

この語学講座に、初めて参加した受講生も38人います。何人かの新入生に動機について聞いてみました。

「孫の英会話レベルになりたい」「英語を身につけ、慣れたい」「主人が上海に赴任中で、一人で会いに行けるように」「中国語を勉強しているから、もっと上達したい」「次の韓国旅行を楽しくしたい」「韓国にお友達をつくりたい」——など、語学学習を楽しみの目的にあげている人たちが多くおられました。

今年度の講師陣は英語Bが新しい先生のIan Jelley(イアン・ジェリー)さんに代わりました。イアン先生はイギリスのダービー出身。来日2年半になるとっ



英語A アリソン・ヨシムラ先生



英語B イアン・ジェリー先生

「スマイリーキッズ」にノア先生

子どもサッカーのコーチもやるよ——「スマイリーキッズ(子ども英会話教室)」の先生に、Noah Wilson(ノア・ウィルソン)さんがやって来ました。1回目の授業を兼ねた開講式が5月23日(土)に、保護者も参加してクラスごとに分かれてに行われました。32人の受講小学生たちは、レベル別の3クラスに分かれ、50分の学習教室が年間25回開かれます。

子どもたちは「どんな先生かな……」みなドキドキで教室に入りました。いました!大きな男の先生です。顔も大きい、目も大きいです。いきなり大きな声で「Hello」。でも、優しい顔です。授業が始まりました。一人ひとりと名前の紹介、初対面のあいさつです。とっても分かりやすい会話とジェスチャーです。子どもたちも元気に

● 2009年度「KIFA語学研修講座」●

講座名	講師名	開催曜日・時間	会場
英語A	Allison Yoshimura	水 13:10~14:40	中央公民館
英語B	Ian Jelley	木 19:20~20:50	北中沢コミュニティセンター
中国語	胡 丁毅	火 10:10~11:40	くぬぎやまコミュニティセンター
ハングル	安 映宙	金 10:10~11:40	南部公民館
子ども英会話	Noah Wilson	土 9:30~12:30	まなびいプラザ



中国語 フー・ディンイー先生



ハングル アン・ヨンジュ先生

でもイケメンな24歳の青年です。とくに水泳、テニスなどスポーツが大好きで、なかでもフットボール(サッカー)には、熱が入るそうです。

ハングル講座は林志会(イム・ジウン)先生が事情があつて8月までお休みするので、代わってその期間を安映宙(アン・ヨンジュ)さんが担当します。アン先生は来日18年。千葉大学を卒業。日韓国際会議の通訳などを務

めています。趣味はピアノ。子どもが小学校に入り自分のための時間を、有益に使いたいと話しています。

英語Aは昨年と同じAllison Yoshimuraさん。アメリカ・アイオワ州出身で昨年3月来日し、引き続き講座を担当します。

中国語も昨年と同じ胡丁毅(フー・ディンイー)さん。最近話題になっている「レッドクリフ」など中国の映画を見ることも勉強になりますと、開講式のあいさつで、中国語学習のコツを話してくれました。



子ども英会話 ノア・ウィルソン先生

英語で反応しています。

Noah先生はアメリカ・コロラド州出身で28歳(独身)、数カ月前に日本に来たそうです。学生時代には小、中学生の学習指導(第二外国語

としての英語指導法の資格もあり)の経験もあります。また、8歳から14歳までの子どもサッカークラブのコーチもしてきました。

英語のほかにサッカーも教えてくれるかな、そんな期待もできるワクワクする、とってもフレンドリーな好青年です。1年間楽しい勉強になりそうです。

## 外国人・日本人「親子交流会」

初めての試みとして、市内在住の外国人、日本人親子が集まって各国のゲームを楽しみ、相互理解と異文化交流をはかる親子交流会が3月7日（土）、中央公民館の学習室で開かれました。

中国、フィリピン、ベトナム、ドイツ、インドネシアの国々の出身者に、日本人親子も含め子ども25人、大人30人が集まりました。

はじめに、ドイツ、フィリピン、中国、ベトナムの国旗を覚えて、つぎにブタ、ヒツジ、ニワトリの鳴き声を聞いて、国が違えば鳴き方も違



イースターエッグです

うことを知りました。続いて4カ国のゲームと遊びを順番に楽しみました。

最後は、アネットさん（ドイツ）のイースターエッグの色つき卵をつくりました。子どもたちは興味いっぱいです。自分で作った色つきタマゴを持って、ハイ、エッグ！ 楽しい3時間を過ごしました。

<参加者の感想を聞いてみました> いろいろな国の文化を学びながら遊べて、すごく楽しかったです。子ども



楽しいゲーム遊びです

が楽しんで遊べた。子どもにとっていい刺激になったようです。大人にも名札があると、もっと話かけやすいと思いました。保護者の出身国がわかると良いと思いました。

## 『交流カフェ』をメディアが取材



交流カフェのひとつ（当日のものではありません）

オープン以来、半年を迎えた「交流カフェ」に商業メディアの「船橋よみうり」から取材に来ました。

5月10日（日）に開かれた交流カフェの様子を写真に撮ったり、マンジュラ・ディアスさん（スリランカ）から話を聞いて、記事で紹介しています。カフェの開催趣旨や当日の内容なども、詳しく紹介されています。5月16日付けの「船橋よみうり」をごらんください。

### ・今年後半のスケジュール

6月14日（日）、7月12日（日）  
注）8月はお休みです。

9月13日（日）、10月11日（日）  
11月8日（日）、12月6日（日）

- ・場所：鎌ヶ谷市中央公民館
- ・時間：1時30分～3時30分
- ・費用：無料。ご家族・お友だちを誘ってお出かけ下さい。

### イベントのお知らせ

- 青少年ロングステイ派遣は中止しました。  
世界保健機関（WHO）が6月12日、新型インフルエンザの警戒度を、世界的大流行（パンデミック）を意味する「フェーズ6」に引き上げ、鎌ヶ谷市の近隣市においても感染者が出たことから、今年度の派遣は中止することになりました。
- 英会話サロン 7月19日（日）13時30分～16時  
総合福祉保健センター6階大会議室
- バスツアー 9月27日（日）三浦半島～鎌倉方面  
（募集の詳細は後日お知らせします。）  
なお、すでに募集が締め切られたイベントもあります。

### 「日本語ボランティア養成講座」取りやめのお詫び

「KIFA Plaza 63号」3面で「日本語ボランティア養成講座」開催のお知らせ、募集のご案内をしましたが、応募者数が予定に達しませんでしたので、開催を中止しました。

応募された方々と予定された講師の皆さんには、大変ご迷惑をお掛けしました。お詫びを申し上げます。

鎌ヶ谷市国際交流協会

## 広報委員・編集・HP管理者を募集しています

KIFAでは、会報誌「KIFA Plaza」の編集とインターネット・ホームページの更新管理に携わる広報委員を募集しています。

- ①広報活動の企画・構成をやってみたい人
- ②写真を撮ったり、文章を書くのが好きな人
- ③パソコンで文書作成、紙面編集のできる人
- ④Webでホームページ管理に興味のある人
- ⑤集まって、お茶しながら世間話をしたい人

あなたの得意分野を生かしてみませんか。

広報委員会に“新鮮力”の加入をお待ちしています。

関心のある方は、下記の連絡先にお問い合わせ下さい。

### 編集後記

また、もう一つのフェルメールの画面に会えました。あの「レースを編む女」に。上野の国立西洋美術館で開かれていた「ルーブル美術館展」には3回通いました。勤めもあって、土日祭日でしたので長蛇の列。1時間以上待って入っても館内は人混みで、小さなあの「女」にたっぷり会えないだろうと、そのたびに入らないで帰りました。ある日の早朝行って一番に並びました。甲斐あって、わずかな時間で「レースを編む女」の前を独り占めに出来ました。昨秋は名作「小路」など7点、その前年は傑作「牛乳を注ぐ女」と、30数点しか現存しないフェルメールの至宝のうち、9作品を鑑賞したことになります。最も会いたい「真珠の耳飾りの少女」はオランダのハーグに行かなければ会えません。

先月開かれた総会では、事業報告・計画についてよりも、会の運営・在り方についての提案が幾つかありました。22年目に入ったKIFAは、改革期を迎えています。（T）